

1 説明文

(1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/150（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/150（0.7%））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

(2) この浸水想定図は、現況の信濃川、大河津分水路の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/150（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/150（0.7%））の降雨に伴う洪水により信濃川、大河津分水路が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

(3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定図内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和56年8月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 公表年月 令和4年12月

(2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省北陸地方整備局  
・信濃川河川事務所：信濃川水系信濃川  
信濃川水系大河津分水路

(3) 実施区間 信濃川河川事務所  
・信濃川、大河津分水路  
左岸：新潟県長岡市西川口地先から海まで  
右岸：新潟県長岡市東川口地先から海まで

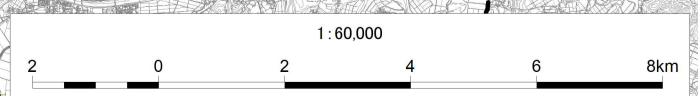
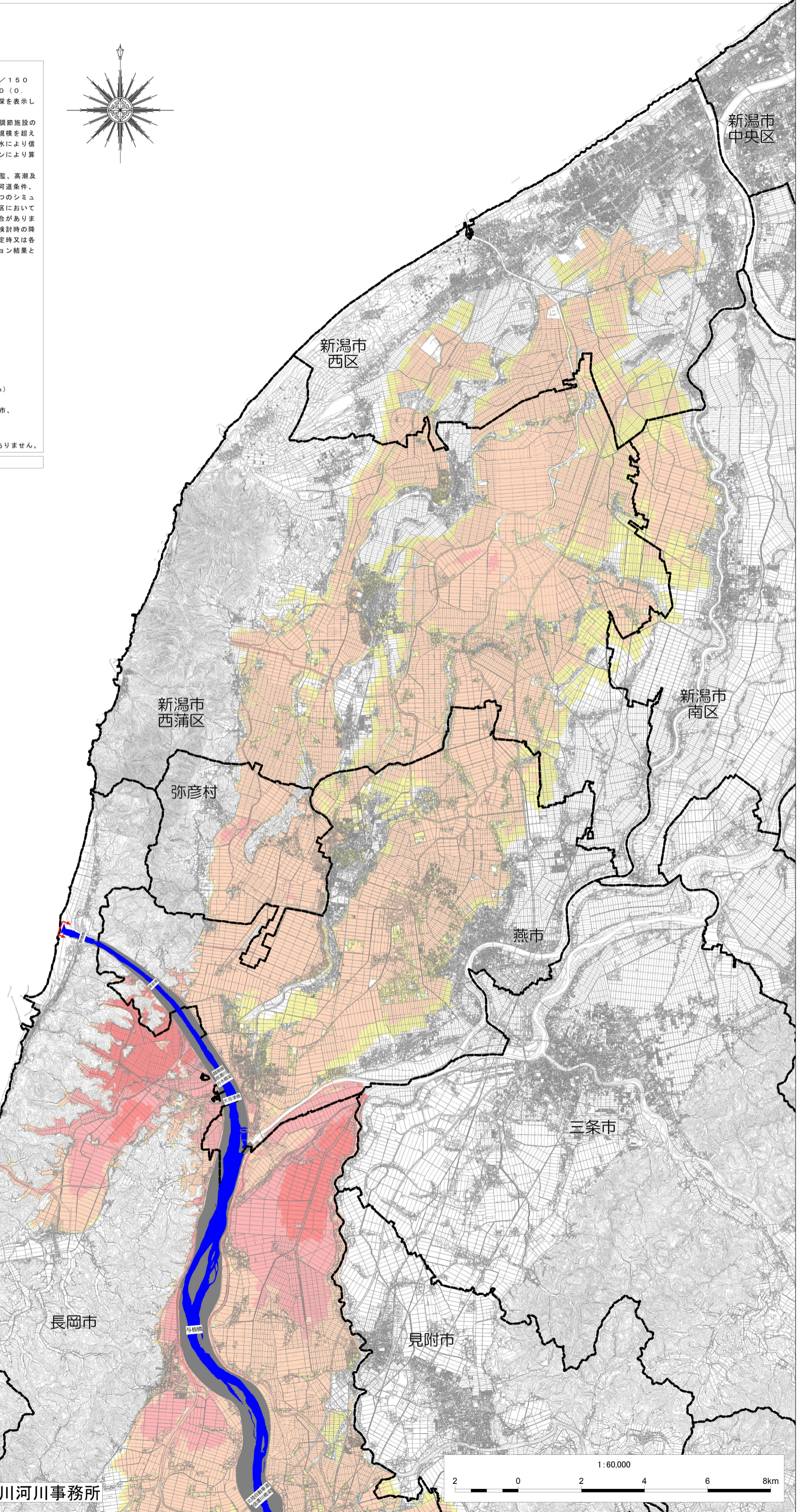
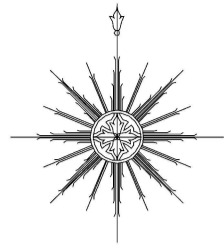
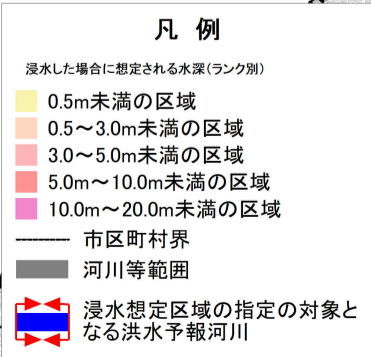
(4) 算出の前提となる降雨 年超過確率1/150  
（信濃川流域の2日間の総雨量171mm）

(5) 河道条件 現況

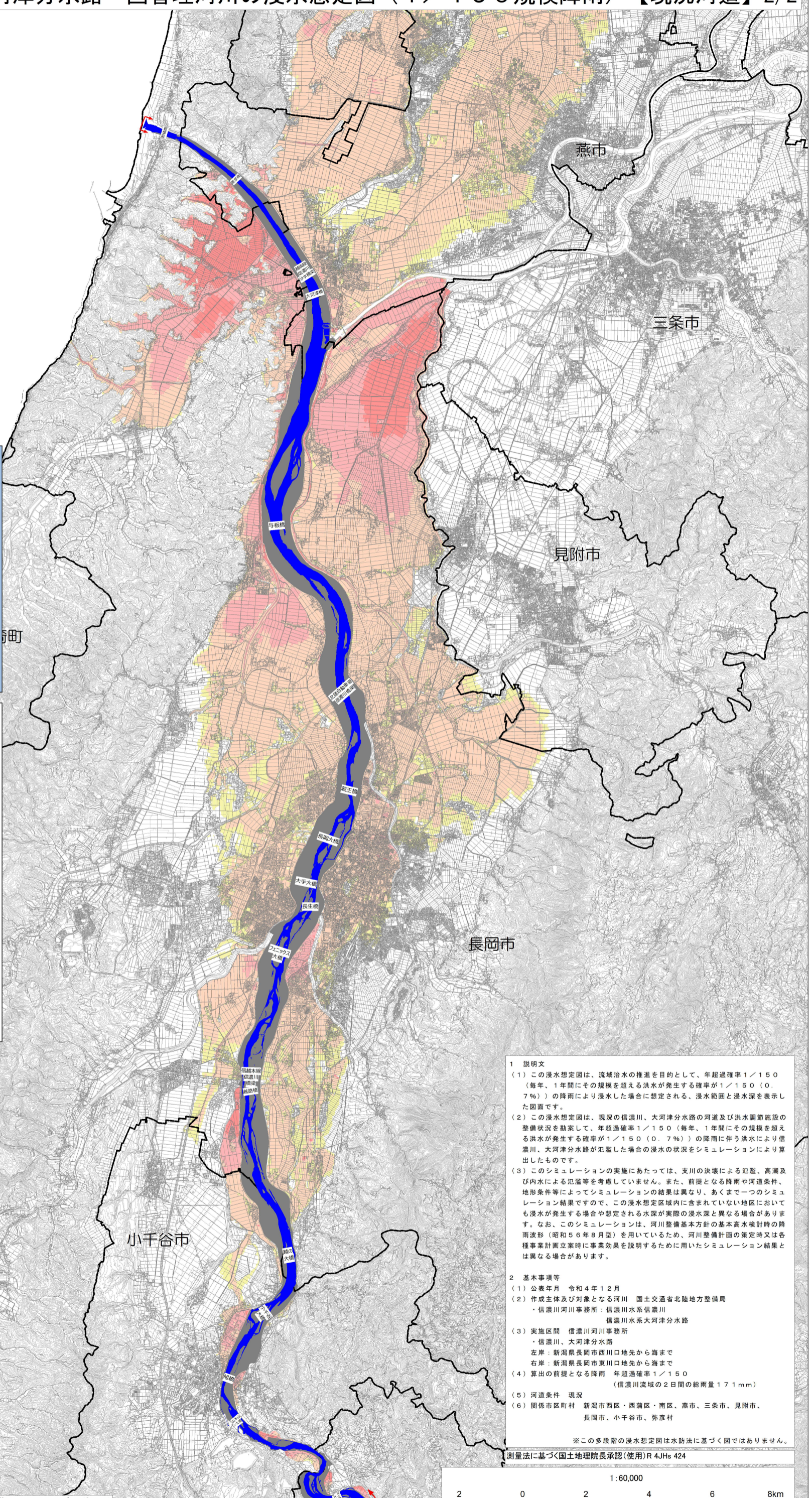
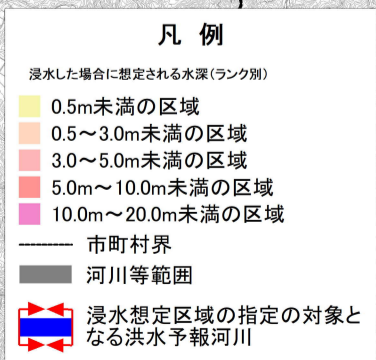
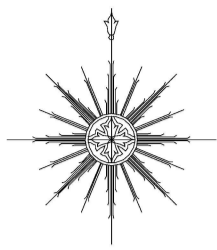
(6) 関係市区町村 新潟市西区・西蒲区・南区、燕市、三条市、見附市、長岡市、小千谷市、弥彦村

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs 424







1 説明文  
 (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/150（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/150（0.7%））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。  
 (2) この浸水想定図は、現況の信濃川、大河津分水路の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/150（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/150（0.7%））の降雨に伴う洪水により信濃川、大河津分水路が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。  
 (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定区域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和56年8月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2 基本事項等  
 (1) 公表年月 令和4年12月  
 (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省北陸地方整備局  
 ・信濃川河川事務所 信濃川水系信濃川  
 信濃川水系大河津分水路  
 (3) 実施区間 信濃川河川事務所  
 ・信濃川、大河津分水路  
 左岸：新潟県長岡市西川口地先から海まで  
 右岸：新潟県長岡市東川口地先から海まで  
 (4) 算出の前提となる降雨 年超過確率1/150  
 （信濃川流域の2日間の総雨量171mm）  
 (5) 河道条件 現況  
 (6) 関係市区町村 新潟県新潟市西区・西蒲区・南区、燕市、三条市、見附市、長岡市、小千谷市、弥彦村

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。  
 測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 4JHs 424

